

サキ にんにく根すり機発売

簡単・安全で高能率 毎時360個を根処理

【サキ】ホーシューン青森県十和田市沢尻1-259-20176(2) 3111・佐木一社長「はんにく根すり機『ガリクソリアー』GN600の販売を開始する。なお昨年1月までの受注で収穫時期の5月末生産を予定する。

通常、ニンニクは収穫までを手掛ける企業から後にルソエバーでは、根を切り取る精度は80%以上あれば、加工後、乾燥調整。その後、販売については問題ない。ニンニクの根をきれいに、数量をこなすために、別取作業を行うが、はんにくが熟した作業が、ニンニクはさまざまな形業者でなくとも安全かつ根すり処理の数が1個に根すり作業がで



佐々木社長

量を増やすためには熟練した技術が必要とされ、不れていたことから開発に東北で主力種のホーシューンが、西日本で慣れた根すり作業に時着し完成に至った。操作は、ニンニクをセリして中ので地元のニンニクを下げ、根を切る前の物は独自の根を切る刃物に独自の



「ガリクソリアー」機 600J

のるたんEV0が好評 楽々旋回と高い溝切り性能

大竹製作所 愛知県安stadtされた溝切り、作業効率が高めに

海部大谷町大字中野、ろとができる納得の溝、また独自の開

郷中265・2052 切り性能から長年好評を、免の矯正スライダ機構(444)2525・大集めている水田用溝切により、しかもした竹敏一社長「の水田用溝切「のるたん」が進化し直進安定性を誇り、さらに溝切機「のるたんEV」の後継機、従来の溝切機は、体に今までの信頼を勝ち得た

〇(NTH-1)は、一重移動のみで方向の微調溝切板で納得の溝切り効

年の発売以来、不動の勢をして、だが、同製品 果を發揮する。

人気を誇っている。

は、オートパイロット型車 型式は、1S型溝切板

「のるたんEV0」のちにハンドルを切る がセットの標準型と1K

は、ほ場内の抜群の操 ことができるため、乗り型溝切板がセットの超廻

作やまっすぐに深く、 たまままで旋回可能とな 田用がある。



兼用溝切機「のるたんEV0」

同機へ

の注目は、

年、も健在

で、各地

開されて

いる慶不

でも農家の

注目、非常

高い。先

日開され



展示会での注目度も高い

円。超週田用が

22万2480

円。超週田用が

22万2480

円。超週田用が

22万2480

来月22～23日 神戸でアグリグローバル大会

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取



渡辺社長

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取

TDN リコークル厳罰化への 情報提供と利用者特定に

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取



軽量・丈夫なガラスボード

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取

「2019年アグリグローバル大会」翌23日に「ヤンマー・アグリ全国特取